



研修案内

# 依存症からの回復の道を考える

## ～多様化する依存問題に対応する人材育成研修～

現在

依存症の問題は、アルコールだけでなく、薬物、ギャンブル、ゲーム、摂食障害など多種多様な分野に広がりを見せています。

しかし、こうした状況の中でこうした問題を正しく理解したうえで、依存症からの回復を支援していくことや、多様な考え方やアプローチを学ぶための研修は、ほとんど行われていない状況があります。

NPO

法人回復はどこにでもあっても、こうした状況を少しでも改善させるために、依存症問題の専門家や各地の依存症回復支援施設などと協力して、多様化する依存症問題に対応するための人材を育成するための研修を全国6地区(川崎・大阪・佐賀・金沢・那覇・札幌)で開催する予定です。この研修の第2弾となる地区の研修は、下記の日程と会場で開催いたします。

特に

今回の研修は、依存症問題の専門家や各地域で活躍している依存症回復支援施設スタッフによる検討委員が、カリキュラム内容を討議して企画・作成したものです。

これからの「依存症からの回復」を支援していこうとされる方と交流もできればと思います。多くの方の参加をお待ちしております！

大阪地区（参加費二千円）

★日程 2019年11月2日（土）3日（日）

★定員 申し込み順に50名まで 参加費当日支払

★研修対象者 依存症回復支援施設などで支援をしているスタッフ、ソーシャルワーカー、相談支援専門員など、相談機関等で依存症者支援に関わっている方

★会場 四ツ橋近商ビル 10A 〒550-0014 大阪市西区北堀江 1-1-24

大阪メトロ・四つ橋線「四ツ橋」駅 3番出口より徒歩30秒

大阪メトロ・御堂筋線「心斎橋」駅 北改札から徒歩7分程度

## 研修カリキュラム

第1日目【11/2(土)】13時～17時

- 基調講演 「アディクションの拡がり」講師：麻生克郎（垂水病院）
- 実践報告 「多様化する依存症の現状」佐古恵利子（リカバリハウスいちご）
- 支援スタッフのメンタルヘルス 講師：小倉邦子（聖徳大学）

第2日目【11/3(日)】9時30分～16時50分（12時～13時は休憩）

- アディクションの背景にある生きづらさへの理解 講師：山本由紀（遠藤嗜癮問題相談室）
- グループワーク 実践の中での課題を考える 講師：岡崎直人（日本福祉教育専門学校）
- モデル事例から考えるグループワーク 講師：西念奈津江（岡部診療所）
- シンポジウム「これからの依存症者支援に期待すること」座長 西川京子（新阿武山クリニック）  
藤井望夢（藤井クリニック） 福西毅（大阪保護観察所） 宮本晃子（尼崎保健所）

## 申し込み方法

10月28日(月)までに、下記申込み専用Eメールアドレスもしくは申込み専用FAXへ、

①大阪地区と記載②参加者氏名③所属と職種④経験年数⑤連絡先をご連絡ください。

また、オンラインの申し込みも受け付けています。記載のQRコードから申し込みフォームへ、アクセスしてください。

メールの申し込み、オンラインの場合は、返信メールにて、FAXの申し込みの方には、送付されたFAX番号に申し込み番号などをご連絡いたします。

●申込み専用Eメールアドレス [kensyuu@kaifukuwa.net](mailto:kensyuu@kaifukuwa.net)

●申込み専用FAX番号 050-3730-2879



～NPO 法人回復はどこにでもある～

依存症からの回復のすばらしさを日本でも広く知っていただくことを目的に2017年1月に設立されました。毎年、春と秋に啓発セミナーを開催するとともに、2017年4月に、依存症の方の支援を専門とする相談支援事業所フェリシダを開設して、現在200人以上の依存症者の計画相談支援を行っています。また、依存症問題から刑事司法につながっている方の支援や医療観察法の方の支援も行っています。

NPO 法人回復はどこにでもある事務局:

〒173-0004 東京都板橋区板橋 1-53-17-新板橋ビューハイツ 305

ホームページ:URL <http://www.kaifukuwa.net>

主催 NPO 法人回復はどこにでもある

協力 札幌マック 琉球GAIA 佐賀ダルク 川崎マック HARP

検討委員 西川京子 岡崎直人 山本由紀 小倉邦子 西念奈津江 谷部陽子 佐久間みのり 岡田洋一

